

12月20日(月)

1年次生対象『人間と社会』で講演会

テーマは「チームで働くことの意義」

12月20日(月)、本校体育館にて、1年次生の授業『人間と社会』で講演会を開催しました。今回のテーマは「チームで働くことの意義」。講師には日本チームビルディング協会の倉科直樹先生にお越しいただきました。

倉科先生には、たくさんのアクティビティを交えて、楽しみながらわかりやすくお話をしていただきました。

- 脳は同時に2つのことを処理できない
- 失敗しても次に繋がるチャレンジだと自覚できていれば笑っていただける
- 与えられた目標が、やりたい目標に変わった時、チームは大きな力を発揮する
- コミュニケーションは100%他者評価

このような大切なキーワードをたくさんいただきました。

特に、「他者の存在があっではじめて自分のことが分かる」、だから、好きか嫌い、役に立つか立たないか、などではなく、他者に対して「いてくれてありがとう」という感謝の気持ちを忘れずにいよう、というお話が深く心に残りました。私たち社会人にとってもとても参考になるお話でした。



倉科先生、ご多用の中、ありがとうございました。